



2022年3月22日

各位

会社名 イオンモール株式会社
 (コード番号:8905 東証第一部)
 代表者名 代表取締役社長 岩村 康次
 問合せ先 戦略部長 久富 圭介
 電話番号 043-212-6733

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年4月8日に公表いたしました2022年2月期の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 2022年2月期通期連結業績予想数値の修正(2021年3月1日～2022年2月28日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 344,000	百万円 59,000	百万円 50,500	百万円 31,000	円銭 136.23
今回発表予想(B)	316,000	38,000	32,500	19,000	83.50
増減額(B-A)	△28,000	△21,000	△18,000	△12,000	-
増減率(%)	△8.1%	△35.6%	△35.6%	△38.7%	-
(ご参考)前期実績(2021年2月期)	280,688	34,394	28,437	△1,864	△8.19

2. 理由

当連結会計年度において、上期は、国内外で新型コロナウイルス感染症の拡大が続き、当社モールでは臨時休業や営業時間短縮等を実施しました。その結果、上期連結業績は営業収益、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも計画に対して未達となりました。

下期以降も、国内では1月以降、感染力の強いオミクロン株が流行し、まん延防止重点措置が適用される等、新型コロナウイルス感染症の拡大が続きました。海外においては中国では一部のエリアで新型コロナ感染症の影響を受けるもほぼ計画通りに推移しましたが、アセアンにおいては新型コロナウイルス感染症の影響が残り、国内外において来店客数に大きな影響を受けました。その結果、計画していた売上水準には戻りきれず業績乖離が拡大し、通期連結業績予想を下回る見通しとなったことから修正を行うものです。

なお、中期3カ年経営計画(2021年4月8日公表)最終年度の2022年度(2023年2月期)の連結業績は、今後の売上動向を踏まえて精査を行ったうえ、改めて公表いたします。

(注)本資料に記載されている業績予想数値等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいているものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上